



県学校体育功労賞を受賞して

長洲町立長洲中学校 校長 中山 直幸

令和2年度熊本県学校体育功労者として表彰していただき、誠にありがとうございました。これまで支えていただいた皆様方のお陰と感謝いたします。

教職38年間を振り返ると、昭和58年、初任の地は天草の牛深中学校でした。当時の牛深中は、学年5クラス、400人以上の生徒、先生方も平均年齢が20代ととても活気のある学校でした。当時、牛深市内には5校の中学校（牛深中、天附中、久玉中、深海中、魚浦中）があり、天草郡市だけでも40校の中学校があったと記憶しています。中体連夏季大会では、天草郡市内での部会大会が6月に行われ、上位チームのみ7月の天草郡市大会に出場でき、更にその上位が県大会に出場できるようになっていました。陸上大会も同じように部会大会が行われ、上位入賞者のみが天草郡市大会・県大会に出場できました。県大会に出場するということは生徒や指導者にとっても憧れでした。

当時の牛深中学校の校長先生は、小島昌夫先生で、天草郡市中体連会長をしておられました。退職の年には、この体育功労賞を受賞され、その祝賀会が鶴屋8Fホールで行われた記憶があります。私も初めて、祝賀会に出席させていただき、熊本県の体育の先生方の熱気に圧倒されました。まさか同じ功労者賞をいただけるとは全く考えてもいませんでした。初任4年目になると、牛深部会大会の運営を任せられ、夏季大会や陸上大会の計画立案、大会運営の大変さを学び牛深市内の体育の先生方との交流も深めることができました。

玉名郡の玉東中学校に赴任することができた平成元年は、熊本県中学校総合体育大会が玉名郡市で開催され、バレーボールの地元専門部長として会場責任者を任せられました。また、三加和中学校に勤務していた平成7年には、熊本県中学校体育研究会が玉名郡市で行われ、地元の研究理事として「玉名郡市中体研の取り組み」について発表しました。同時期に、九州各県の学校体育研究発表会に毎年のように参加させてもらったことは、自分自身の保健体育の授業づくりに大きな影響を与えました。

平成15年、玉名中学校時代には、熊本県中学校総合体育大会玉名大会を地元の中体連理事長として運営に携わりました。玉名市総合運動公園多目的グラウンドでの総合開会式のために、式典の準備や駐車場をどうするのか会議を重ね、いろいろな課題をクリアしながら大会を成功させることができました。大きなイベントには、表に出ない多くの人の努力があるということを改めて知り、組織をいかにまとめ動かすかを学ぶことができました。

平成26年から3年間は、玉名荒尾中体連会長までさせていただきました。大会やイベント毎に雨が降り、大会運営の判断にとっても悩んだことが思い出されます。しかし、そのような緊急事態にも臨機応変に対応する先生方の姿に感心させられました。これまで、大変な思いも多々ありましたが、多くの先生方の支えで乗り越えることができました。

最後に、玉名には全国表彰を受けられた杉本三郎先生がおられますが、もう一人、玉名中体研・中体連にご尽力いただいた同期の先生がおられます。荒尾市立有明小学校の米村光生校長先生です。玉名荒尾中体連の理事長を4年間ご尽力いただきました。特に、玉名と荒尾の中体連が一つになるときの理事長として、組織の再編成や予算面の確保などとても苦労されました。私自身、中体連以外の仕事でも、とても助けていただいた先生の一人です。陰の体育功労者と感謝しています。ありがとうございました。